

深谷市ボランティア かわらばん

発行元：深谷市ボランティアセンター・深谷市社会福祉協議会（平成25年10月1日発行）

深谷市ボランティア 検索

HP <http://www.fukaya-shakyo.com/>

◇「有償家事援助サービス」とは…？

「どんなサービスを行うのですか？」

専門生を必要としない日常生活の“ちょっと困った”を支援するサービスです。たとえば、掃除、洗濯、ゴミ出し、布団干し、食事の支度、買い物、外出時の付き添いなどで、協力員の活動できるサービスを提供します。ただし、身体介護は行いません。

「どんな人が利用できるの？」

市内に住む65歳以上の高齢者のいる世帯、ひとり親世帯、就学前の乳幼児のいる世帯、障がい者のいる世帯、ケガや病気により一時的に援助が必要な世帯の方が利用できます。



「協力会員になるための条件はありますか？」

市内在住の18歳以上の方で養成講座を受講いただける方であれば、どなたでも協力会員になれます。

「利用料はどのくらいするのですか？」

地域での支え合い(共助)のための事業として、30分350円です。利用料は全額協力会員にお支払いします。



◇「傾聴ボランティア」とは…？

「傾聴」とは、良い人間関係を築くことを基本として、思いやりの心で相手の話を一所懸命聞き、相手を理解するためのものです。



傾聴ボランティアには、特別な資格は必要ありませんが、福祉施設やご自宅を訪問して、単に相手の話を聴くだけでなく、話の内容を否定せず、心で聴いて受け止めることが求められます。

傾聴ボランティアとは、傾聴をすることにより、高齢者などの精神的な健康の維持や回復の援助をするボランティアです。

カウンセリングとの違いは？

カウンセリング…専門的知識と特別な訓練を受けている専門職が悩みや相談事を聞き、お互いに理解し合いながら、問題解決に向けての適切なアドバイスをします。

傾聴ボランティア…通常は問題解決のアドバイスはしません。相手の話を受け止めて、話し手がさらに多くのことを話せるように聴くだけです。それにより、話し手が悩んでいることを整理できるように支援します。

◇ 各種ボランティア養成講習会 受講生募集

朗読講習会(初級)

- 目的: 視覚障がい者の方々を正しく理解することと併せ、朗読ボランティアを養成する。
- 開催期日: 平成25年11月6日、13日、20日、27日
平成25年12月4日、11日、18日 毎週水曜日(全7回)
午前10時~正午
- ところ: 川本公民館 研修室
- 対象者: 市内在住・在勤で、朗読ボランティアに興味関心のあるかた
- 募集人数: 25名(先着順)
- 参加費: 無料
- 申込方法: 平成25年10月25日(金)までに社会福祉協議会へ
(窓口または電話: 048-573-6563)



傾聴ボランティア養成講座

- 目的: 傾聴について学び、施設や個人宅で悩みや寂しさを抱えるかたたちの話し相手をする傾聴ボランティアを養成する。
- 開催期日: 平成25年11月7日、14日、21日、28日 毎週木曜日(全4回)
○午前コース… 午前10時~正午
○午後コース… 午後2時~午後4時
(どちらかのコースを選択してください)
- ところ: 深谷市ボランティアセンター 大会議室
- 対象者: 市内在住・在勤で、傾聴ボランティアに興味関心のあるかた
- 募集人数: 各コース40名(先着順)
- 参加費: 無料
- 申込方法: 平成25年10月25日(金)までに社会福祉協議会へ
(窓口または電話: 048-573-6563)



『深谷市ボランティアかわらばん』は、市内全域の回覧板を通して年6回情報発信します。

「深谷市ボランティアかわらばん」やボランティアに関する問い合わせ先

ボランティア団体や福祉施設を対象に、イベント情報や団体のPRなど情報発信をすることも可能ですので、掲載を希望する団体は、深谷市社会福祉協議会までご相談ください。(なお、掲載できる件数・スペースに限りがありますので予めご了承ください。)



深谷市ボランティアセンター
深谷市社会福祉協議会
TEL 048(573)6563